

県全体の進捗状況について

1 病床の削減・再編等

医療機関名	時期	概要
国保会田病院（松本）	H30年3月	病院を廃止（△20床の慢性期病床）
まつもと医療センター（松本）	H30年5月	松本病院（250床）へ中信松本病院（230床）を統合（統合後：437床、△43床）
市立大町総合病院（大北）	H30年7月	病床を削減（284床→199床、△85床）し在宅療養支援病院へ転換
松本市立病院（松本）	H30年10月	病床を削減（209床→199床、△10床）し在宅療養支援病院へ転換
県立信州医療センター（長野）	H30年12月	病床を削減（310床→292床、△18床）
国保浅間総合病院（佐久）	H30年度中	病床を削減予定（318床→278床、△40床）
北信総合病院（北信）	H30年度中	病床を削減予定（401床→375床、△26床）

2 介護医療院への移行

医療機関名	時期	概要
上條記念病院（松本）	H30年8月	介護療養病床58床を介護医療院へ移行
丸子中央病院（上小）	H30年10月	介護療養病床97床を介護医療院へ移行
豊野病院（長野）	H31年3月	全病床（医療療養病床20床及び介護療養病床40床）を介護医療院へ移行

3 今後計画されている主な再編計画

医療機関名	時期	概要
厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンター・東御市民病院（上小）	未定	鹿教湯三才山リハビリテーションセンターの病床の一部を東御市民病院へ移行し回復期機能の機能分化を行う再編を調整会議で協議中

県立リハビリテーションセンター	未定	建替え予定
松本市民病院（松本）	2020年以降	建替え予定
昭和伊南総合病院（上伊那）	2020年以降	建替え予定
長野赤十字病院（長野）	2025年以降	建替え予定

4 その他

医療機関名	概要
信州上田医療センター（上小）	信州大学からの医師派遣により医師数が倍増（H20 約 30 人→H30 約 70 人）したこと等を受け、非稼働病床 100 床を再稼働する方針を調整会議で協議、緩和ケア病棟の設置については了承されたが、地域包括ケア病棟の設置は理解が得られていない。
信州大学医学部附属病院（松本）	平成 30 年度から包括先進医療棟が稼働し、高度急性期機能を拡充
木曾圏域	県境（岐阜県）の国保坂下病院の入院機能縮小により、木曾南部地域の患者の一次救急体制や外来体制を検討することが必要